



# 五中だより

府中市立府中第五中学校

校長 酒井 泰

令和元年12月25日 No.8

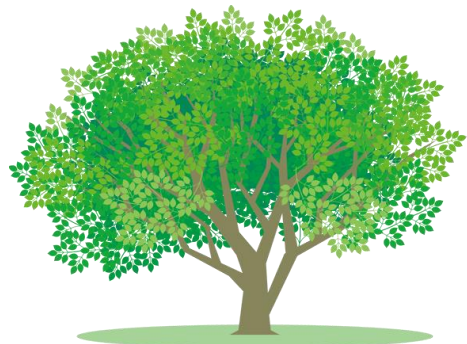
## 言葉の大切さ

言葉は人と人とを結びつける大切なものです。誰もが人間関係が良好であることを望み、その維持・発展に努力をしています。しかし、時には、自分が発した言葉が誤解され、そんなつもりではなかったのに人間関係がぎくしゃくする原因となることもあります。

そうした時、自分の真意を説明し、理解してもらうために使うのも言葉です。それほど言葉は重要で細心の注意を払って使用しなければならないと思います。特に、親しいと感じている人との会話には注意しなければなりません。深く考えずに自分の思ったことを発してしまいがちからです。

実は、同じ言葉でも言い方や語気で意味が変わって伝わる場合があります。例えば、あなたが友人の行った好ましくないと思う行為に対して「そんなことないよね」という言葉を軽い調子で発した場合は、「あなたはそんなことする訳はない」「あなたのことを信じている」という気持ちを伝えることができますが、同じ言葉をしかめっ面をしてきつく、重々しい調子で発すると、心の奥に潜む疑いの気持ちや「まずいんじゃないの」という非難の気持ちを込めることになります。

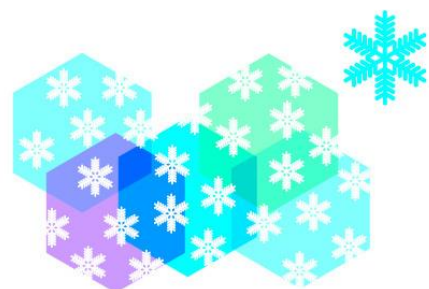
普段は、そんなに意識せずともこれを上手に使い分けているのですが、親しさについて心を許して、ぞんざいな言葉を使ったりすることのないようにすることが大切です。これがSNS等を介するともっと状況は複雑になります。文字だけのメッセージのやり取りになるために、言葉のニュアンスや雰囲気伝えることが困難となります。それを補う機能として絵文字があるのだと思いますが、これとて文字や図であることに変わりはありません。言葉を伝える際の言い方や調子などはいくら工夫をしても完璧に伝えることはできません。言葉を慎重に選び、相手に自分の意図する内容がきちんと伝わる言葉と言い方に留意する必要があると思っています。そして、何でもSNS等に頼るのではなく、直接会って話すことの大切さも再認識する時期ではないでしょうか。



## 強化週間の取組について

12月に入り、生徒会本部と各種委員会が、規律ある中にも楽しい学校生活を送るために考えた様々な取組を実施しました。生活委員会は、遅刻防止のために予鈴遅刻チェックを実施し、視聴覚委員会は、各学年から給食の時に流したい曲のリクエストを取って実際に放送する「特別放送」を実施しました。

また、今年度の新たな取組として、生徒会本部の呼びかけで、学級代表委員と生活委員、環境美化委員が連携して朝のあいさつ運動を校門で展開してくれました。寒い冬の朝ですが、気持ちの良いあいさつで一日が始まり、すがすがしい気持ちで学校生活を送ることができていたようです。こうした取組は、生徒の発案によるもので、本校の生徒の意識の高まりと、行動力が良い方向に発揮されてきている証であり、生徒たちの成長を頼もしく思



っています。

## 復旧工事の進捗状況について

台風19号による被害の復旧工事については、毎回、通知文でお知らせ申し上げておりますが、12月25日（水）の午後から26日（木）の予定で、2年A組・B組の教室前方の壁面の修理を実施します。今回の工事をもって年内の工事は終了となりますが、今後も1階正面の壁、1階廊下の天井の塗装、1・2階のフローリングの補修などが残っています。

年明け1月からも計画的に修復の工事が実施されます。保護者・地域の皆さまには、ご心配をおかけしますが、引き続き、生徒の安全確保を最優先に、授業等の教育活動への影響を最小限にとどめる中で、教育委員会及び関係者等と綿密な打ち合わせを行い、工事を進めてまいります。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## ESD塾 おもしろ科学教室について

放課後に東京農工大学のキャンパスで大学生とともに補習活動を行っているESD塾も今年で実施3年目を迎えています。今年度の参加者は10名弱ですが、週1回の学習に熱心に取り組んでいます。12月15日（日）には、「おもしろ科学教室」が開催されました。今年度からは、本校生徒のみを対象とするのではなく、市内在学・在住の小・中学生も参加できるようになり、大勢の児童・生徒が参加しました。当日は、様々な工夫を凝らした実験が行われ、参加した本校生徒は科学に対する興味・関心を高めていました。



## 2学期を終えて

本日で2学期が終わりました。今学期には台風19号により被害を受け、その復旧工事が段階的に行われていますが、10月12日（土）に開催予定だった合唱祭が10月29日（火）に変更になったこと以外、基本的に予定通りの教育活動を実施することができました。これも保護者や地域の皆さまのご理解・ご協力のおかげと深く感謝申し上げます。

この2学期は、学校生活を充実させようとする生徒の意欲が具体的な取組として実を結んだと感じています。すでにご紹介したラグビーワールドカップの「おもてなし事業」をはじめ、すでに恒例となった「草刈りボランティア」、そして朝のあいさつ運動も始まりました。

生徒の発案による取組が数多く実施されるということは、誠に嬉しいことです。生徒と教職員が連携・協力し、本校の一層の発展に寄与してくれていることを心強く思います。明日から冬季休業が始まります。年末年始のあわただしい時期ですので、またたく間に新学期を迎えることになると思います。3学期は1年の締めくくりの学期です。これまでにできたところ、良いところをより一層伸ばし、大きく飛躍してくれることを期待しています。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

